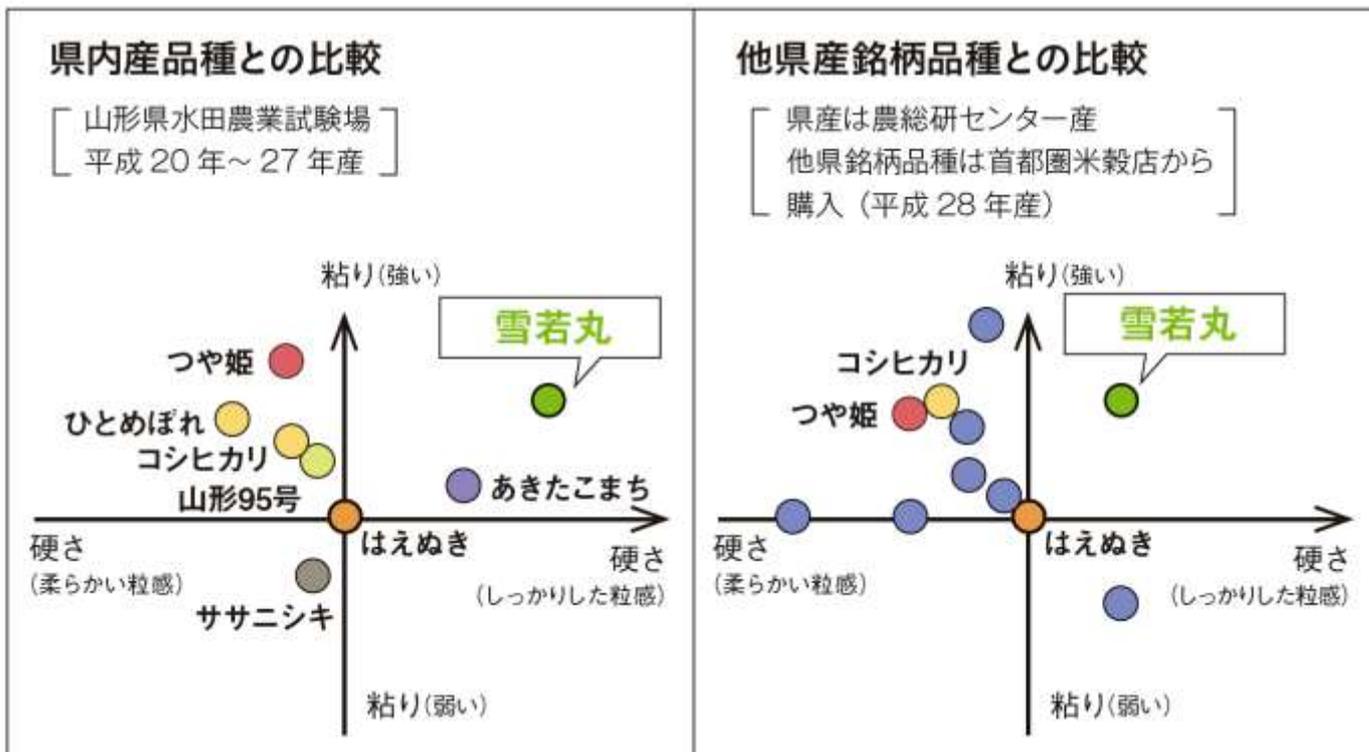




「雪若丸」の食感

しっかりとした粒感と適度な粘りが両立した“新食感”

- 山形県内産品種との比較では、粘りと硬さ(しっかりとした粒感)のバランスが、これまでにない新食感。
- 他県産銘柄品種と比較しても同様の傾向。



米の食味ランキングで最高位の「特A」を受賞

特A 山形の米 2銘柄獲得

つや姫 8回獲得
 平成22年産～平成29年産 (8年連続)

雪若丸 1回獲得
 (平成30年本格デビュー)
 平成29年産 (参考品種として)

やまがたの米が美味しい証しです

やまがたの米は、平成29年産米の食味ランキングにおいて特Aを2銘柄受賞しています。やまがたのブランド米「つや姫」は、デビュー以来8年連続。「雪若丸」は参考品種として受賞。はえぬきは平成27年産までに22年連続、コシヒカリは平成26年産までに10年連続獲得、ひとめぼれも平成29年産までに4年連続獲得しており、高い評価をいただいております。(一財)日本穀物検定協会が実施する米の食味ランキングは全国各県の奨励品種を対象とした食味検査で「外観」、「香り」、「味」、「粘り」、「硬さ」などを5段階で総合評価したもので、やまがたの米は、基準米より特に良好であることを表しています。

などを5段階で総合評価したもので、やまがたの米は、基準米より特に良好であることを表しています。